



学校を再開します！！～可能な限りリスクの低減を図りながら～

新しい学年になり、新しい担任の先生、新しい友だちとの出会いなど期待を膨らませた新学期が始まってすぐ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月に引き続き、学校が臨時休業になりました。未だかつてない長期にわたる臨時休業になり、いつもの生活ができなくなりました。日常生活の中で「当たり前」に過ごしていたことが、「当たり前」でなくなり、子どもたちの学びの保障や心身の健康などに少なからず影響を及ぼしていることと思います。子どもたちはもちろん、保護者の皆様には、いろいろとご迷惑・ご心配をおかけし、心からお詫び申し上げます。また、家庭学習の課題を学校に持ってきていただいたり、次週の予定や課題を取りに来ていただいたりするなど、本当にご協力ありがとうございました。

2週間の分散登校を経て、本日からやっと一斉の登校が始まりました。ようやく、全校の子どもたちがそろって、学校を開けることを大変うれしく思います。

しかし、この感染症については、持続的な対策が必要であり、社会全体が長期間にわたりこの新たなウイルスとともに生きていかなければならないと言われていています。学校におきましては、感染及び拡大のリスクを可能な限り低減しながら、段階的に実施可能な教育活動を進め、子どもの健やかな学びを保障していかなければならないと考えています。そのため、今年度は特に、行事等さまざまな教育活動において、変更や取り止めなど例年通りには実施できないこともあろうかと思えます。しかし、工夫をこらしながら、子どもたちの確かな成長に向けて、努力してまいります。保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

感染防止等の対応について

- 消毒液等を使用し、机やイス、階段の手すりやトイレの取っ手等の消毒をできる限り行います。
- 健康観察を適宜行い、児童の体調を細やかに把握します。
- 児童が活動する教室等においては、適宜換気を行います。
- 石けんを使った手洗いを定期的に行います。
- マスクを着用することはもとより、咳エチケット（咳やくしゃみが出る際には、ハンカチ等で口や鼻を覆うなど）を習慣づけ、感染予防に努めます。
- 学習を行う際には、できる限り児童間の距離をとります。
- 登下校は、字ごとにマスクを着用し、間隔を開けて登下校するように指導します。
- 給食では、机の配置・手洗い・マスクの着用等、給食時のルールについても徹底します。



◎授業方法について

- 当分の間、原則、黒板を向いての授業スタイルとします。また、児童の席の間に可能な限り距離を確保し、対面とならないような形で授業を行います。
- 当分の間はペア学習、グループ学習を控えます。（実施の際には、マスク着用）
- 当分の間は、マスクを着用して授業を行います。
- 当分の間は、感染拡大防止の観点から、感染リスクの高い学習活動は行いません。

